



雨の中、スタートしました

「やまなみ街道クライムライド2024」が、今年も飯南町を舞台に開催されました。当日はあいにくの悪天候のためロングコースは中止となり、61人の参加者が雨のなか、71キロメートルショートコースを走りました。コース途中のエイドステーションでは、飲み物やそば、果物などを提供。アップダウンの激しいコースの中で、参加者はひと時の休息を取りました。大会を主催した(一社)飯南町観光協会の芥川治さんは「予想以上にたくさんの方に参加いただき、事故なく楽しんでいただけてよかったです」と話しました。



うぐいす茶屋でのふるまいフルーツ



ゴール後、参加者同士で歓談

6.23  
日



雨にも負けず、ゴールを目指す  
やまなみ街道クライムライド2024



親子で仲良くチャレンジ  
ピザづくり体験

赤名農村環境改善センターで、赤名公民館主催の「親子でピザづくり体験」が開催されました。この企画は赤名小1年生の親子活動の一環。当日は7組の親子が参加し、ピザづくりを体験しました。小学生はペットボトルに小麦粉や油などを入れ、ペットボトルを上下に振り、生地を作りました。生地ができたら、切った野菜などを乗せて、窯の中にいれて焼き上げました。

参加した小学生は「美味しく焼けてうれしかった。楽しかったです」と話していました。



完成したピザをみんなで仲良く食べました

6.15  
土



小田真木のいいところ探し  
島大生による、まちむらたんけん

島根大学作野広和教授の授業の一環で、教育学部の学生24人が小田真木地区を訪れ、地域の方と地区内を探検しました。

小田真木地区が持つ魅力の伸ばし方や、課題を解決するアイデアを話し合い、共有。学生たちは、地域づくりに参加することで、地域社会の成り立ちや暮らしのあり方を体感しました。

山崎延男さん(小田)は「地域外に住む学生から、アイデアや視点を共有してもらうことで、地域が元気になるきっかけになれば」と話していました。



地域の方と一緒に学生目線の地図づくり

6.16  
日



夜のまちをにぎやかに散策  
第27回halfいちり  
ナイトウォークラリー

さつき会館とその周辺を会場に志々公民館主催の「halfいちりナイトウォークラリー」が開催されました。

今回は志々地区以外からの参加もあり、21チームが参加。チームごとに、8つのポイントに設けられたクイズやゲームを楽しみながら、約2キロメートルのコースを歩きました。

小中高生をはじめとする参加者と、地域のボランティアスタッフ、志々公民館運営協議会の委員、あわせて107人が交流し、盛り上がりました。



スタート前にはしっかりとコースを説明



クイズやゲームはみんなで力を合わせて



入賞者には商品もあり、子どもたちも大喜び

6.21  
金



保健文化賞受賞を祝って  
第26回花栗健康まつり

花栗門会館で、健康で安心して住める花栗振興会主催の「花栗健康まつり」が開催されました。

今回は令和2年度の「第72回保健文化賞」受賞祝いと受賞理由の再確認、地域住民同士のつながりを深めることが目的。参加者は、花栗地区の活動発表や東京都立大学の星旦二名誉教授の講演に耳を傾け、新しい花栗の健康づくりを学びました。

会の後半には、体操をしたり、楽しいゲームをしたりしながら、参加者同士の会話も弾んでいました。



会には40人以上が参加。全員で学び、楽しみました

6.23  
日



きじま里山講座  
ホテル観賞会

来島公民館主催の「ホテル観賞会」が開かれ、子どもから大人まで約30人が参加しました。

ホテルを実際に見に行く前に、三瓶自然館サヒメルの学芸員の皆木さんから、ホテルの生態や種類について説明を受けました。その後、小田川でのホテル鑑賞では、事前に学んだことを参考に、ゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタルそれぞれの見分け方や光り方の違いにも注目しながら鑑賞しました。

ホテルが森から川に降りてきて、飛ぶ数がだんだんと多くなっていく様子に、参加者からは感嘆の声が上がりました。



ホテルの生態に参加者は興味津々

6.28  
金